

J A全農杯 2025 全国小学生選抜サッカー大会 福島県予選

大会要項

- 1 主催 一般財団法人福島県サッカー協会
- 2 後援 いわき市
- 3 主管 一般財団法人福島県サッカー協会4種委員会
NPO法人いわきサッカー協会4種委員会
- 4 期日 2024年12月7日(土)・8日(日)
- 5 会場 新舞子フットボール場、新舞子多目的運動場
- 6 参加資格 (1) 2024年度に(公財)日本サッカー協会(以下JFA)に加盟登録した団体(チーム)であること。
(2) 前項のチームに所属する小学5年生以下の選手であること。
(3) 参加選手は健康であり、且つ保護者の同意を得ること。
(4) 参加チームは傷害保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入していること。
(5) 2025年3月1日～2日に福島県で開催される「J A全農杯2025全国小学生選抜サッカーIN東北」に参加可能なチーム。
- 7 参加チーム数 各地区4種委員会から推薦されたチームとし、16チームにて実施する。
(各地区毎の代表チーム枠数は、予備エントリーによる比例配分にて決定する)
- 8 チーム構成 (1) 原則としてチームの編成は、引率指導者10名の中から2名以上5名以内とする。(東北ブロック予選は、JFA公認コーチD級以上が1名以上のベンチ入り必須のため注意すること)
(2) 複数チームエントリーする場合、監督・コーチは重複可とする。
(3) 選手のエントリーは、16名以上25名以内とする。但し、試合にベンチ入りできる選手は20名までとする。
(4) 引率指導者は当該チームを掌握指導する責任ある指導者であること。
(5) 大会当日、ベンチ入り指導者を2名迄追加可とする。ただし、指導者のエントリー枠10名の範囲内とする。また、エントリー済みの指導者全員が不在での当日2名追加は認めない。(必ず1名はエントリー済みの指導者が当日ベンチに入ること)
- 9 組み合わせ 福島FA4種委員会にて決定する。
- 10 大会形式 16チームによるトーナメント方式にて実施する。
- 11 競技規定 JFA制定「8人制サッカー競技規則」に準ずる。
但し、以下の項目については特に本大会用として大会規定を定める。
(1) プレーの時間
36分(12分×3ピリオド)
(2) インターバル(ピリオド間)

第1ピリオドと第2ピリオド間は選手交代に要する時間のみとし、第2ピリオドと第3ピリオド間は5分とする。

(3) エンドの決定

第3ピリオドのサイドはコイントスで決定し、約半分を経過したところでサイドを替える。タイミングは審判にゆだねる。

(4) 試合の勝敗を決定する方法（12分×3ピリオドで勝敗が決しない場合）

試合終了時に出場している選手によるPK方式を採用し、勝者を決定する。但し、決勝戦においては6分（3分ハーフ）の延長戦を行い、決しない場合はPK方式を採用する。尚、延長戦に入る前のインターバルは5分、PK方式に入るまでのインターバルは1分とする。

(5) 選手の交代

ア 競技者の数は、常に8人（うち1人はGK）とする。

イ 原則、選手全員が1ピリオドを通じて出場する。

ウ 第1ピリオド出場予定の8人、第2ピリオド出場予定の8人と、その他交代要員を予め明確にする。

エ 交代要員含め同一選手の出場は最大で2ピリオドまでとし、3ピリオド全てに出場することはできない。

オ 事故・ケガ等で出場困難な選手が発生し、出場可能な選手が11人以下になったときに限り、1試合で3つのピリオドに出場することを認める。（延長戦はピリオドの数に含まない）

(ア) 第1ピリオド

a 予め決められた、第1ピリオド出場予定選手が出場する。

b 試合中の事故・けが等で交代する場合は、交代要員が出場する。

（交代要員とは、提出したメンバー表に出場印がついていない選手を示す）

c 交代要員が事故・けが等で出場困難となった場合に限り、第2ピリオド出場予定の選手が出場できる。

d 交代して退いた選手は、再び出場できない。（＝自由な交代ではない）

(イ) 第2ピリオド

a 予め決められた、第2ピリオド出場予定選手が出場する。

b 試合中の事故・けが等で交代する場合は、交代要員が出場する。

c 第1ピリオドで交代して出場していても出場はできる。

d 交代選手全員が事故・けが等で出場困難となった場合に限り、第1ピリオド出場予定の選手が出場できる。

e 交代して退いた選手は、再び出場できない。（＝自由な交代ではない）

(ウ) 第3ピリオド

a 第1・第2の両ピリオドに出場した選手を除き、交代要員含め誰でも出場できる。

b 何回・何人でも交代でき、一度退いた選手も再び出場できる。（＝自由な交代）

(エ) 延長戦

a 交代要員含め、誰でも出場できる。

b 何回・何人でも交代でき、一度退いた選手も再び出場できる。（＝自由な交代）

(6) テクニカルエリア

設置しない。

(7) 審判員

1人の主審と補助審判が指名される。

(8) ファウルと不正行為

警告・退場：通常の競技規則に準ずる。

退場：当該チームは交代要員の中から競技者を補充し、常に8人でプレーする。

大会期間中、警告を2回受けた選手等は、次の1試合に出場できない。

本大会において退場を命じられた選手等は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律委員会決定する。

- (9) 審判員
1人の主審と補助審判が指名される。
準決勝、3決、決勝は大会本部で主審を派遣する。
- (10) アディショナルタイムの表示
実施しない。
- (11) 飲水タイム
採用しない。
- (12) 負傷した競技者の負傷程度を確かめるために入場を許される引率指導者の数
2名以内
- (13) 登録選手証
本大会出場する選手は、JFA発行の選手証を持参すること。
ただし写真貼付により顔の認識ができるものであること。
選手証とは、本大会では、WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録一覧証を印刷したものを示す。
- (14) ユニフォーム
参加申込書に記載した登録ユニフォームを着用すること。ただし、ユニフォーム（ゴールキーパーを含む）のうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものとする。
また、フィールドおよびゴールキーパーの正・副2組のユニフォーム（計4組）の色は、明確に異なる色にする（同系色または類似色にしない）こととし、チームは試合会場に正・副2組のユニフォームを持参しなければならない。選手番号については1～99を使用し0は認めない。
- (15) ソックスにテープまたはその他の材質のものを外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
- (16) アンダーシャツ・アンダーショーツ及びタイツの色はチーム内で同色の場合はその色を認める。

12 表 彰 優勝、準優勝、第3位に賞状を授与する。
(上位2チームを東北ブロック予選の福島県代表チームに推薦する)

13 参 加 費 大会参加費10,000円を2024年11月20日（水）までに振り込むこと。
東邦銀行 大槻支店 普通 379919
一般財団法人福島県サッカー協会 会長 青田 由広

14 宿 泊 宿泊及びお弁当の申し込みは、別紙にて「たびごこち」に直接申し込みすること。

15 懲 罰 (1) (一財)福島県サッカー協会理事会の決定に基づき、J A全農杯2025全国小学生選抜サッカー大会福島県予選に大会規律委員会を設置し、(一財)福島県サッカー協会規律・裁定委員会は(公財)日本サッカー協会の懲罰規定第3条(以下、懲罰規定という)により委任された所管する懲罰権の一部を懲罰規定第25条に基づき当該大会規律委員会へ再委任する。
(2) 前項の再委任の範囲は、戒告、譴責及び1試合以下の出場停止処分の懲罰に限るものとする。
(3) 委員構成
委員長：(一財)福島県サッカー協会 渡辺正一規律・裁定委員会委員長
委 員：四家孝幸、芳賀俊彦、高田幸子、馬目茂樹、佐藤郁、山幡義行、
根本豊、関秀臣、林雄一、小野直樹、三浦儀彦、星克則、坂本秀行、
鈴木勉、青山貴大、木田正人、小松友治

16 参加申込 (1) 各地区予選のエントリー期日までにエントリー用紙に必要事項を記載し、各地区の4種委員長へ申し込むこと。

(2) 各地区の4種委員長は11月15日(金)までに田原いわき4種委員長へメールにて申し込むこと。(チーム単独での申込みは受け付けない)

いわきFA4種委員長 田原 竜多
E-MAIL : wsfc09@yahoo.co.jp